



広報

しほへ

2018

9

No.162



夏の暑さを吹き飛ばす

■特集 北海道・北東北の縄文遺跡群 — 2~3

■まちのできごとあれこれ — 4~5

■保健情報 — 6~8

■行政のひろば — 9~11

■図書情報 — 12

■お知らせ — 13~17

7月27日から29日までの3日間、七戸町かだれ田舎体験協議会（立崎由紀夫会長）は七戸町かだれ塾2018を開催し、県内の小学生25人が参加してブルーベリーなどの収穫や農家民泊に挑戦しました。2日目に行われた大坪川アドベンチャーでは、自然が作り出した天然ウォータースライダーや、川への飛び込みをするなどして、田舎ならではの夏の遊びを楽しみました。参加した子どもたちは「とても楽しくいい思い出ができた。来年もまた来たい」と話していました。

特集 北海道・北東北の縄文遺跡群

～世界文化遺産登録を目指して～

【世界遺産推薦候補に決定】

7月19日に文化庁の文化審議会世界文化遺産部会が開かれ、二ツ森貝塚を含む4道県17遺跡からなる考古学的遺跡群「北海道・北東北の縄文遺跡群」が、国内の世界遺産推薦候補に選定されました。

縄文遺跡群は当初、各道県で世界遺産登録を目指しており、青森県では2006(平成18)年に「青森県の縄文遺跡群」として文化庁に推薦書を提出しています。2007(平成19)年に行われた北海道・北東北知事サミットにおいて、北海道・青森県・秋田県・岩手県の4道県が共同で世界文化遺産を目指す案に合意し、現在に至っています。国内推薦を目指し2013(平成25)年から、ユネスコへの推薦書案を文化庁に提出するも落選が続いていましたが、6度目の挑戦となった今回、ついに念願叶い推薦候補に選ばれました。

世界遺産登録になるには、2月までに国内推薦に選定され、諮問機関であるイコモスの調査、ユネスコ世界遺産委員会での審議などをクリアしなければなりません。

広報しちのへでは、4回にわたり北海道・北東北縄文遺跡群について紹介していきます。本号では、縄文遺跡群と二ツ森貝塚遺跡保存協力会の歩みを、インタビューを交えながらお伝えします。



【北海道・北東北の縄文遺跡群の歩み】

- 2007(平成19)年8月 第11回北海道・北東北知事サミットが開かれ、4道県が共同で世界文化遺産を目指す案に合意し、12月に文化庁へ提案書を提出
- 2009(平成21)年1月 「北海道・北東北を中心とした縄文遺跡群」が世界遺産暫定一覧表に記載される
6月 縄文遺跡群世界遺産登録推進本部を設置
- 2013(平成25)年3月 「北海道・北東北の縄文遺跡群」推薦書協議案を文化庁へ提出
→国内推薦見送り
7月 「北海道・北東北の縄文遺跡群」推薦書原案を文化庁へ提出
→「明治日本の産業革命遺産」が国内推薦決定
- 2015(平成27)年3月 「北海道・北東北の縄文遺跡群」推薦書素案を文化庁へ提出
→「^{もなかた}宗像・沖ノ島と関連遺産」が国内推薦決定
- 2016(平成28)年3月 「北海道・北東北の縄文遺跡群」推薦書素案(改訂版)を文化庁へ提出
→「長崎の教会群とキリスト教関連資産」が国内推薦決定
- 2017(平成29)年3月 「北海道・北東北の縄文遺跡群」推薦書素案(改訂版)を文化庁へ提出
→「^{もず}百舌鳥・古市古墳群」が国内推薦決定
- 2018(平成30)年3月 「北海道・北東北の縄文遺跡群」推薦書素案(改訂版)を文化庁へ提出
→「北海道・北東北の縄文遺跡群」が推薦候補に決定(7月19日)

【二ツ森貝塚遺跡保存協会の取り組み】

二ツ森貝塚遺跡保存協会が意思を継いだ「二ツ森貝塚遺跡保存会」（以下保存会）の始まりは1931(昭和6)年、凶作救済事業のための道路工事がきっかけでした。貝塚の貝殻を利用しようと掘削の作業をする、土器などの貴重な遺物がたくさん出土したことから、これを保存するために有志の方々が保存会を設立しましたが、その後戦争が始まったことにより、活動ができなくなりました。

時は経ち、1997(平成9)年の二ツ森貝塚史跡公園のオープンを機に、地域住民で構成された「二ツ森貝塚遺跡保存協会」が設立されました。当初は男性8名・女性16名の合計24名でスタートし、当時の会長である貝塚利通さん(平成9年～平成20年)を中心に二ツ森貝塚を国史跡にするために活動しました。1998(平成10)年に国史跡に指定された後、県からの声掛けをきっかけに世界遺産登録を目指しました。現在は、当初からメンバーとして活動してきた鎌本義明さん(平成21年～)が会長を引き継ぎ、世界遺産登録へ向け活動を強化しています。また、二ツ森貝塚史跡公園の草刈りやトイレ・プレハブ小屋の清掃、復元竪穴式住居の薫蒸(いぶして害虫をころして建物を長持ちさせること)など、二ツ森貝塚の維持管理も行っています。



インタビュー



二ツ森貝塚遺跡保存協会 鎌本義明会長(写真右)

2013(平成25)年から文化庁へ推薦書案を提出し、今回6回目で世界遺産の推薦候補になって、やっとスタートラインに立つことができました。私たちの活動が候補決定の一助(いちじょ)となれたのならうれしいです。貝塚利通前会長が協会の基盤をつくってくれたおかげで、現在も活動し続けることができていますので感謝しています。

多くの方から祝福の声が届きうれしいのですが、2月にユネスコへ推薦書が提出されるまで気を抜くことができません。二ツ森貝塚の維持管理や整備な

どでこれから大変になってくるので、世界遺産に登録されるために活動の輪を広げていく必要があります。私たちだけではやれることが限られてくるので、世界遺産に推薦されるよう、町・そして皆さんの応援とご協力をお願いします。

【おわりに】

町では、ユネスコへの国内推薦、そして2020年の世界遺産登録を実現させるため、施策を講じていきますので、今後とも応援とご協力をお願いします。

問合せ先 世界遺産対策室 ☎58-5530

女性起業家集結

七戸中央公民館で8月16日、七戸町社長系女子推進委員会（菅岡耕太郎委員長）は、しちのへ企業ガールズマーケットを開催しました。このイベントは、女性起業家を増やし、町を活性化させ、人口流出を防ぐことを目的に初めて行われたもので、ヨガ、リンパケアやアクセサリー販売など約20店舗が出店しました。



▲ハンドケアを体験する来場者

七戸養護学校にしちのへ活性化大賞

町の活性化に貢献した個人・団体に贈られるしちのへ活性化大賞に、七戸養護学校（泉澤明德校長）が選ばれました。2005年から行ってきた、道路清掃や除草活動、花壇への花植え活動などの環境整備活動により、町の環境美化に貢献していることが認められたもので、8月16日のしちのへ夏まつりで表彰状と副賞が贈られました。



▲環境美化活動で活性化大賞を受賞した七戸養護学校

善意ありがとうございます

7月11日(水)

青森県建設業協会上北支部建設経営研究会(支部会員35社)



「景観アップ事業」の一環として、道の駅しちのへ南側道路（まきば大通り）区間の美化活動をしていただきました。

8月6日(月)

田中土木(株)（田中秀治代表取締役）



河川保護を行う県知事認定のボランティア団体「青森県ふるさとの水辺サポーター」として、七戸川の七戸橋から昭和橋の約300m区間の美化活動をしていただきました。

中部上北総合防災訓練を実施します

大災害などが発生したとき、応急対策を迅速・的確かつ総合的に実施できるように防災訓練を行います。中部上北広域事業組合消防本部をはじめ防災関係機関・団体と町民の協力を得て、訓練を行うことによって防災体制の強化と町民の防災意識を高めます。

日 時 9月25日(火) 8:40～11:15(予定)

場 所 天間林中学校

そ の 他 訓練では、サイレンを鳴らすほか、多くの緊急車両、ヘリコプターなどが出動します。火災などと間違えないようにお願いします。また、会場周辺で交通規制を実施する場合がありますので、ご理解とご協力をお願いします。
天候により訓練を中止することがありますので、参観する場合は総務課にお問い合わせください。



防災ヘリによる救助救出訓練の様子(イメージ)

○問合せ先 総務課 ☎68-2111

第73回 市町村対抗青森県民体育大会結果

7月21日から29日にかけて、八戸市を主会場に第73回市町村対抗青森県民体育大会が行われ、七戸町からは、8種目104名が出場しました。

今大会は、陸上や水泳などの個人競技での活躍が目立ったほか、団体種目では剣道やバドミントンなどが入賞を果たし、町村の部の順位は前年度の第11位から第8位へと順位を上げました。

【町村の部】七戸町…第8位

【種目別順位（第3位まで）】

《第1位》

- | | | |
|-----|---------------|-------|
| ◆陸上 | 男子C走高跳 | 阿部 泰晴 |
| | 男子C5000m | 上原子憲樹 |
| ◆水泳 | 男子50m自由形50歳以上 | 川村 崇志 |
| | 女子50m平泳ぎ60歳以上 | 藤田恵美子 |

《第2位》

- | | | |
|-----------|-----------------|-------|
| ◆剣道競技 | | |
| ◆バドミントン競技 | | |
| ◆水泳 | 女子50m背泳ぎ60歳以上 | 諏訪 道子 |
| | 女子50m平泳ぎ60歳以上 | 天間せつ子 |
| | 女子50m自由形60歳以上 | 天間せつ子 |
| | 男子50mバタフライ70歳以上 | 高田千代正 |

《第3位》

- | | | |
|----------------------|---------------|-------|
| ◆ソフトボール競技（女子の部） | | |
| ◆ソフトテニス競技 | | |
| ◆バレーボール競技（男子の部） | | |
| ◆グラウンド・ゴルフ競技（オープン競技） | | |
| ◆陸上 | 男子A1500m | 向中野政和 |
| ◆水泳 | 女子50m平泳ぎ50歳以上 | 中野 真美 |
| | 女子50m背泳ぎ60歳以上 | 藤田恵美子 |
| | 女子50m自由形60歳以上 | 諏訪 道子 |
| | 男子50m平泳ぎ30歳未満 | 神代 直也 |
| | 男子50m平泳ぎ50歳以上 | 瀬川 伸次 |

第69回 北奥羽総合体育大会結果

7月8日から8月5日にかけて、第69回北奥羽総合体育大会が三沢市で行われ、管内10郡市が19の競技で熱戦を繰り広げました。

当町からは、バドミントン、剣道、ゲートボール、ボウリング、グラウンド・ゴルフ、卓球女子（合同チーム）、水泳の7種目に上北郡代表として出場し、ゲートボールで1位を獲得するなど、上北郡の総合4位に大きく貢献しました。

【総合順位】上北郡…第4位

【種目別順位（第3位まで）】

《第1位》

- | | | |
|-----------|---------------|-------|
| ◆ゲートボール競技 | | |
| ◆水泳 | 男子50m平泳ぎ50歳以上 | 瀬川 伸次 |
| | 男子50m自由形50歳以上 | 川村 崇志 |

《第2位》

- | | | |
|-----|--------------------|-------|
| ◆水泳 | 男子200mメドレーリレー30歳未満 | |
| | 女子200mメドレーリレー40歳以上 | |
| | 男子200mリレー40歳以上 | |
| | 女子200mリレー40歳以上 | |
| | 女子50m自由形50歳以上 | 中野 真美 |
| | 女子50m平泳ぎ50歳以上 | 中野 真美 |

《第3位》

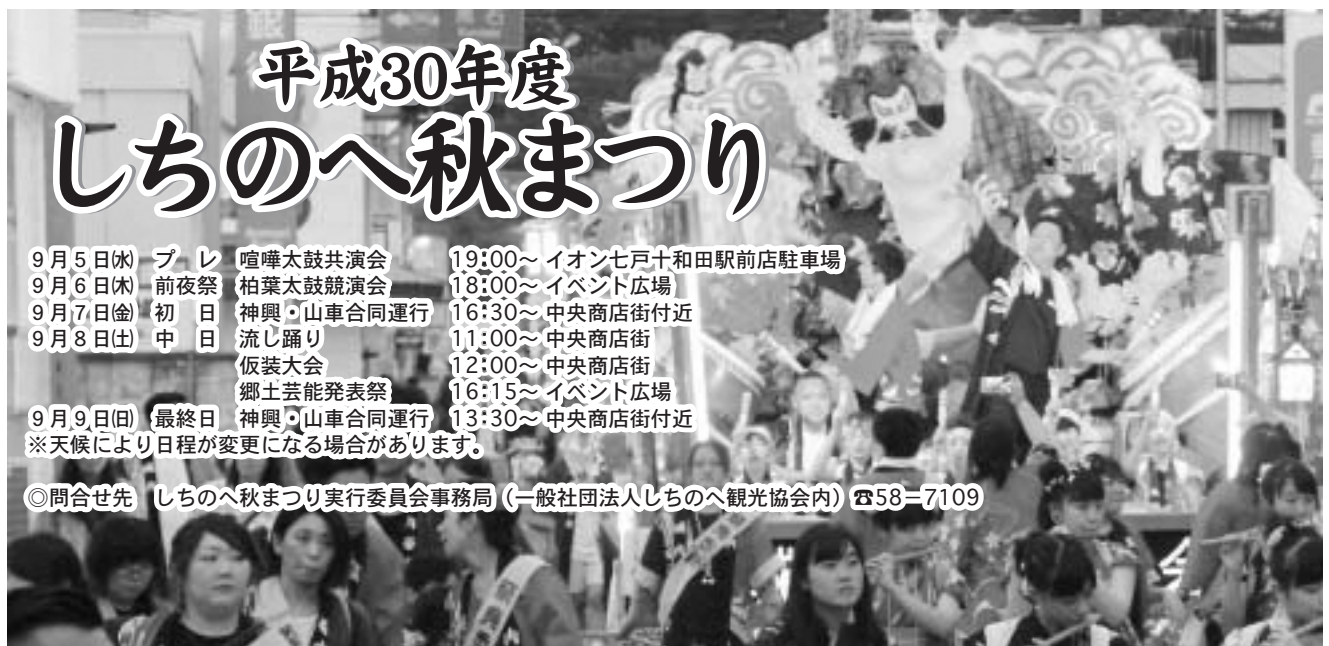
- | | | |
|-----------|---------------|-------|
| ◆卓球競技（女子） | | |
| ◆剣道競技 | | |
| ◆水泳 | 女子50m背泳ぎ60歳以上 | 諏訪 道子 |
| | 女子50m平泳ぎ60歳以上 | 藤田恵美子 |

平成30年度 しちのへ秋まつり

9月5日(木)	プレ	喧嘩太鼓共演会	19:00～イオン七戸十和田駅前店駐車場
9月6日(木)	前夜祭	柏葉太鼓競演会	18:00～イベント広場
9月7日(金)	初日	神興・山車合同運行	16:30～中央商店街付近
9月8日(土)	中日	流し踊り	11:00～中央商店街
		仮装大会	12:00～中央商店街
		郷土芸能発表祭	16:15～イベント広場
9月9日(日)	最終日	神興・山車合同運行	13:30～中央商店街付近

※天候により日程が変更になる場合があります。

◎問合せ先 しちのへ秋まつり実行委員会事務局（一般社団法人しちのへ観光協会内） ☎58-7109



総合健診の申し込みはお済みですか？

9月・10月に柏葉館で行われる総合健診の日程は次のとおりです。希望する方は健康福祉課（☎68-4631）へお申し込みください。申し込み後、随時に問診票を送付します。

すでに申し込みされている方は、問診票が8月中旬に送付されていますのでご確認ください。

日にち (会場:柏葉館)	総合健診 受付時間 6:30~9:00	婦人検診 受付時間 11:30~12:45
	特定健診 がん検診 (胃・肺・大腸)	乳・子宮頸がん検診
9月19日(水)	○	○
9月20日(木)	○	○
9月21日(金)	○	×
10月28日(日)	○	○
10月29日(月)	○	○
10月30日(火)	○	×

保健だより

健康福祉課 ☎68-4631

9月24日(月)~30日(日)

結核予防週間

結核は「昔の病気」ではありません。日本では今でも1日に約50人が結核を発症し、うち約5人が命を落としています。

年に1回は検診を受け、次のような症状が長引く場合には必ず病院に行きましょう。

- ☐ せきが2週間以上続く
- ☐ 体がだるい
- ☐ 微熱が2週間以上続く
- ☐ たんが出る
- ☐ 急に体重が減った
- ☐ 胸が痛い

国民健康保険・個別健診のお知らせ

総合健診や公立七戸病院人間ドックを申し込んでいない40歳~69歳の国民健康保険の方は、次の場所で特定健診(血液・尿検査、血圧測定などによる内臓脂肪症候群の検査)を受けることができます。希望する方は、健康福祉課(☎68-4631)へお申し込みください。受診券と問診票が届き次第、いずれかの医療機関へ予約のうえ受診してください。

期 限 平成31年2月28日(木)まで
実施医療機関 石井医院(☎62-2752)
工藤医院(☎68-2666)

長寿祝金の贈呈について

長年にわたる功績を顕彰するため、次の方々に長寿祝金を贈呈します。

対象の方には案内を郵送していますので、ご不明な点などがありましたら、健康福祉課(☎68-4631)へお問い合わせください。

対象者 88歳到達者
(昭和5年4月1日から昭和6年3月31日までに生まれた方)
金 額 30,000円
贈呈方法 口座振込(9月中旬予定)

七戸地区の皆さまへ

盛年式のお知らせ

日 時 9月25日(火) 13:30~14:30

場 所 柏葉館

内 容 記念式典

対象者 ・90歳顕彰者
(昭和3年4月1日~昭和4年3月31日生)
・100歳顕彰者
(大正7年4月1日~大正8年3月31日生)
・88歳到達者夫婦顕彰者
(夫婦のどちらかが昭和5年4月1日から昭和6年3月31日までに生まれ、ともに88歳以上となる夫婦)

天間林地区75歳以上の皆さまへ

敬老会のお知らせ

分館名	日 時	場 所
白 石	9月15日(土) 11:00	白石地区コミュニティセンター
榎 林	9月15日(土) 11:00	榎林地区農産物加工等施設
坪	9月16日(日) 10:00	坪地区農産物加工等施設(坪地区集会所)
岨	9月16日(日) 11:00	岨地区集会所
道ノ上	9月16日(日) 11:00	道ノ上地区コミュニティセンター
中 野	9月16日(日) 11:00	中野地区コミュニティセンター
天間館	9月16日(日) 11:00	天間林農村環境改善センター
森ノ上	9月16日(日) 11:00	森ノ上地区コミュニティセンター
花 松	9月16日(日) 11:00	四ヶ村集会所
李 沢	9月16日(日) 11:00	李沢地区集会所
二ツ森	9月17日(月) 11:00	二ツ森地区コミュニティセンター

9月は「健康増進普及月間」

【標語】 1に運動 2に食事 しっかり禁煙

最後にクスリ ～健康寿命の延伸～

生活習慣病は、日常生活と深く関わるため、健康の保持・増進には、運動の習慣や健康的な食生活を定着させる必要があります。町だけではなく県全体で、糖尿病、がん、心臓病、脳卒中などの生活習慣病の増加が問題になっており、県をあげた短命県返上の取り組みをしています。まずは自分の生活習慣を見直し、できることから改善していきましょう。

「ぶらっと何でも相談会@まちなか健康相談」のお知らせ

弁護士、保健師、精神保健福祉士が日ごろの悩み事をお聞きます。どなたでも気軽にご相談ください。

日 時 9月16日(日) 10:00～15:00

場 所 十和田市
(市民交流プラザ・タワーレ)

問合せ先 青森りんごの会 ☎080-6057-3792

上十三保健所健康相談等日程

事前予約をし、受付時間を守ってご利用ください。

〈場 所〉 上十三保健所 〈問合せ先〉 ☎23-4261

日にち	種 別	受 付 時 間	対 象 な ど
9月 4日(火) 9月18日(火)	B型およびC型 肝炎検査	13:00～13:30	県内市町村に住 所を有し、過去に 検査を受けたこ とがない希望者
	H I V(エイズ) に関する相談	13:30～14:30	希望者
9月19日(水)	精神保健福祉相談	13:00～14:00	精神・神経・飲酒 などの相談
9月20日(木)	女性健康相談	10:00～10:30	思春期から更年 期に至る女性
9月26日(水)	療育相談	継続の方 9:30～10:30 新規の方 10:30～11:00	乳幼児の発達が 心配の方

* H I V検査の結果は、当日にお知らせします。また、B型・C型肝炎検査の結果は、約2週間かかります。

9月10日(月)～16日(日)

「自殺予防週間」

家族や友人が、次のような“いつもと違うサイン”を発したらうつ病かもしれません。悩みがないか耳を傾け、必要に応じて健康福祉課こちらの相談窓口や専門機関をご利用ください。

＜見逃さないで…
こころの不調(うつ病)のサイン＞

☐ 通常より2時間以上早い目覚めや不眠が2週間以上続く

☐ 食欲がない状態が2週間以上続く

☐ 1か月間に体重が3kg以上減った

☐ 気分が落ち込み、何事にも興味がない

☐ 人との接触を避ける

☐ 「自分はダメな人間だ」などと否定的な発言が増える

健康福祉課こちらの相談窓口(保健師)

☎68-4631

認知症って? / vol.4

認知症は、「脳の病気」です。認知症の症状のうち、本号では、「理解・判断力の障害」についてご紹介します。

認知症になると、物事を考えたり、判断したりすることにも支障が出てきます。次のような症状がみられる場合は七戸町地域包括支援センターへお問い合わせください。

1. 考えるスピードが遅くなる

時間をかければ自分なりの結論を出すことができるので、急がせないことが大切です。

2. 2つ以上のことが重なるとうまく処理できなくなる

一度に処理できる情報の量が減るので、必要な話はシンプルに表現することが重要です。

3. いつもと違うできごとで混乱しやすくなる

葬式や入院など、普段起きないことが起きることで混乱し、認知症が発覚することがあります。予想外のことが起きても、見守ってくれる人がそばにいと対処することができます。

4. 観念的な事柄と具体的なことが結びつかない

「節約は大切」と言いながらも、訪問販売員の話に惑わされ、高価な物をたくさん買ってしまふなどといったことがあります。

次号は、「実行機能障害」についてご紹介します。

問合せ先 七戸町地域包括支援センター ☎68-3500

地域のお宝を紹介します

介護予防には趣味や特技を活かした活動、積極的な人付き合いや社会参加が有効です。誰かと話したり、運動したり、一緒に活動することで、心も体も健康になります。そのため、参加者同士でコミュニケーションをとることができるサロンや集いの場は介護予防に最適です。

七戸町には、町民が日常的に集まる場（地域のお宝）がたくさんあります。これからも広報で、生活支援コーディネーターが紹介していきますので、地域のお宝情報をお寄せください。

ゲームなどで楽しく、 介護予防体操でいきいきと 七戸地区「生きがい教室」

ゆうづらんどで毎週金曜日、介護・認知症予防体操や嚙下^{えんげ}体操、ゲームなどを行って楽しんでいます。参加者はゲームなどの手伝いをしたり、応援したりして、全員で盛り上がっています。この活動が楽しく、毎週心待ちにしている方が多くいます。この活動で仲良くなり、旅行に出かける方もいます。



10年以上続く レクリエーションで元気な体を保つ 七戸地区「げんき楽しみ会」

南公民館で毎月、ラジオ体操や100歳体操活動、ゲームなどを行って楽しんでいます。介護予防体操を継続し、この活動で覚えたことを健康のために自宅で行うことで、足腰が丈夫になる人もいます。この活動の後に、参加した友人と昼食会へ行く人もおり、毎月の楽しみの1つになっています。



問合せ先 地域包括支援センター ☎68-3500

9月30日(日)は「交通事故死ゼロを目指す日」です 秋の全国交通安全運動

平成30年9月21日(金)～9月30日(日)



子供と高齢者の
安全な通行の確保と
高齢運転者の
交通事故防止



夕暮れ時と
夜間の歩行中
・自転車乗用中の
交通事故防止



全ての座席の
シートベルトと
チャイルドシートの
正しい着用の徹底



飲酒運転
の根絶



私たちの生活の中にはたくさんの消費トラブルの種が潜んでいます。困ったときは、十和田消費生活センター（☎51-6757）または青森県消費生活センター（☎017-722-3343）にご相談ください。

トラブル例1：架空請求



- ①「消費料金に関する訴訟最終告知のお知らせ」と書かれたはがきが届き、電話をしたら弁護士を紹介され、コンビニエンスストアで支払うようにとの指示に従い、取り下げ料10万円を支払った。(60代女性)
- ②大手通販会社の名前で携帯電話にSMS（ショートメッセージサービス）が届き、身に覚えがなかったが、連絡しないと法的措置を取るとあったので電話をしたら未納サイト料金を請求された。19万円分のプリペイドカードを購入し支払ったが、追加で50万円を請求され、同じくプリペイドカードを購入し支払った。(60代男性)

☆アドバイス

架空請求の請求手段は、電話、はがき、メール、SMSなどさまざまです。実在の事業者名をかたって本物と思わせ、法的措置を取るなどと記載し、不安をあおってきます。連絡をすると個人情報が出れば、金銭を要求される可能性があります。未納料金を請求されても心当たりがない場合は絶対に連絡しないようにしましょう。

トラブル例2：不安をあおり契約させるリフォーム工事の点検商法

「近くで屋根工事をしていたら、お宅の瓦が傷んでいるように見えたので点検したい」と業者が訪問してきた。点検後、業者が撮影した瓦の映像を見せられ、「かなりひどい。このままでは雨漏りするかもしれない。すぐに工事をしたほうがいい」と言われた。迷っていると、「たまたま今日この地域に来ているので今でないと契約できない」とせかされ、約40万円の契約をしてしまった。不安になってやめたいと連絡したが「もうキャンセルはできない」と怒鳴られた。(70代女性)



☆アドバイス

住宅リフォーム工事などの勧誘が目的と告げず点検を持ち掛け、不安をあおって契約させる「点検商法」のトラブルが後を絶ちません。必要ないと感じたら断り、点検を依頼した場合でも結果をうのみにせず、複数の業者から見積りを取るなど、その場で契約しないようにしましょう。

トラブル例3：目が不自由なのに…新聞の訪問販売トラブル



あいさつ回りと言って訪問してきた新聞の勧誘員から、「お米や洗剤をあげるから」などと言われ、新聞購読の勧誘を受けた。目が不自由なので断ったが、勧誘員が代わりに契約書にサインし、3か月間の新聞購読の契約をすることになってしまった。その後販売店から電話があったので解約したいと申し出たら、勧誘員が家に来て「解約するとは何だ」と言われた。(40代女性)

☆アドバイス

ドアを開ける前に訪問者や用件などをよく確認し、必要なければドアを開けずに断りましょう。景品を置いて行かれても、契約するつもりがなければ使用せず返せるようにしておきましょう。民生委員や介護関係者などとすぐに相談できる環境を整えておくことや、1人暮らしの高齢者などの家に見知らぬ人が出入りしていないかなど、周囲の人が日ごろから気を配ることも大切です。

住宅・土地統計調査を実施します

10月1日を基準日として、5年に1度の住宅・土地統計調査が行われます。

この調査結果は、今後の住宅・土地政策に欠かせない基礎データのほか、最近の社会・経済課題に対応するための詳細データとして活用されます。対象となった世帯には、9月下旬頃に調査員が訪問して調査票を配布しますので、調査票への記入またはインターネットでの回答をお願いします。

なお、住宅・土地統計調査で得た情報は、統計作成の目的以外に使用することは一切ありませんので、ご理解とご協力をお願いします。

○問合せ先 企画調整課 ☎68-2940

国民年金からのお知らせ

未納がある方でも、後納制度を利用することで年金額を増やすことや、年金の受給ができなかった方が受給資格を得られることがあります。

国民年金保険料は、納付期限から2年を過ぎると時効により納付することができなくなります。しかし、過去5年以内に納め忘れた国民年金保険料を納付することができる「後納制度」が、法律改正による時限措置として平成27年10月から平成30年9月までの3年間限り実施されています。

後納制度を利用するには申し込みが必要ですので、青森年金事務所へお問い合わせください。

○問合せ先 青森年金事務所 ☎017-734-7495

後期高齢者医療制度に加入する皆さまへ

年度途中で75歳に達し後期高齢者医療制度に加入する方は、保険料が原則年金から特別徴収（年金から天引き）されますが、特別徴収されるまで時間がかかります。特別徴収されない期間は、保険料を直接納めていただくため、町民課から納付書を発送します。

保険料の納付を忘れる方が多くなっています。忘れないためにも口座振替による納付がおすすめです。口座振替の申請をすると、今後変更しない限り継続しますので、納付忘れをなくすることができます。

これまで国民健康保険税を口座振替で納付していた方でも、後期高齢者医療制度に加入し保険料を口座振替で納付する場合は、改めて申請が必要になりますので、ご注意ください。

○問合せ先 町民課 ☎68-2112

10／1～10／7は「公証週間」です

公証人は、法務大臣からの任命を受け、遺言書、任意後見契約書などの公正証書の作成、私署証書や会社などの定款の認証など、中立・公正な立場で、住民の財産や権利を守る仕事をしています。

相談はどなたでも無料で、公証事務にかかる手数料は法律で定められていますので、安心してご利用いただけます。お気軽にご相談ください。

青森県内の公証人役場

青森公証人合同役場（公証人：本多裕一郎）☎017-776-8273（青森市長島1-3-17 阿保歯科ビル4階）

弘前公証役場（公証人：藤部富美男）☎0172-34-3084（弘前市大字新町176-3）

八戸公証役場（公証人：高村 一之）☎0178-43-1213（八戸市大字廿三日町28 八戸ウエストビル201）

合同無料相談会開催

行政書士、土地家屋調査士、社会保険労務士が合同無料相談会を開催します。相談がある方は、事前予約をしてご利用ください。

日 時 10月6日(土) 10:00～15:00

場 所 東奥日報十和田支局 2階会議室

○問合せ先
青森県行政書士会十和田支局
☎22-8320

全国一斉！法務局休日相談所

法務局職員、公証人、弁護士、司法書士、土地家屋調査士、人権擁護委員が無料相談と講演会を開催します。予約優先となりますので、電話予約をしてご利用ください。

日にち 10月7日(日)

会 場 青森地方法務局（青森市長島1-3-5青森第二合同庁舎）

内 容 ①無料相談 10:00～15:00（1人30分以内）

②講演会 「遺言」 10:00～10:50
「相続登記」 11:00～11:50

○予約・問合せ先
青森地方法務局総務課 ☎017-776-6231

インターネットで法人関係税の申告が可能

県では、地方税ポータルシステム（eLTAX）を利用して、インターネットによる法人関係税の申告受付を行っています。利用方法など詳細についてはeLTAXウェブサイト（<http://www.eltax.jp/>）をご確認ください。

利用可能な手続き 法人関係税（法人県民税・法人事業税・地方法人特別税）の申告

利用できる方 納税者（税理士など代理人を含む）

利用方法 eLTAXウェブサイトで届出に必要な事項を記入し提出してください。初めて利用される場合は、電子証明書の取得が必要となりますのでご注意ください（税理士などが代理申告する場合は、納税者の電子証明書は不要）。

○問合せ先 上北地域県民局県税部課税課 ☎22-8111

平成30年度 定住支援事業のご案内

町では、定住支援事業を実施しています。事業内容など詳細については、七戸町ウェブサイト（<http://www.town.shichinohe.lg.jp/>）でご確認するか、地域おこし総合戦略課までお問い合わせください。

①ヤングファミリー定住支援事業

支給対象	●町内の民間賃貸住宅に新たに居住する子育て世帯および新婚世帯 子育て世帯：中学生以下の子どもを養育している世帯 新 婚 世 帯：婚姻届を提出してから1年以内で、夫婦ともに40歳未満の世帯
支給内容	●月額家賃の自己負担額が2万円を超えた金額（上限2万円）を最長2年間補助します ●職場などから住宅手当を受給している場合は、その金額を差し引いて計算します。
申請期限	民間賃貸住宅に居住後1か月以内

②新築住宅建設支援事業

支給対象	●平成25年4月1日以降に転入し、町内に新築住宅を建設して居住する方 ●再転入の場合は、転入前に1年以上町外に居住していること
支給内容	●住宅建設費（建物本体）の3%以内の金額（上限50万円）を補助します。 ●申請者に配偶者がおり、夫婦ともに40歳未満の場合は10万円を加算します。 ●補助額の4分の1または5万円のいずれか低い額を七戸商店会協同組合商品券で交付します。
申請期限	新築住宅取得後1年以内（平成31年3月31日まで）

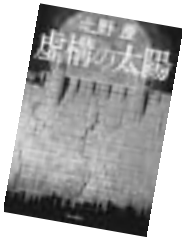
○問合せ先 地域おこし総合戦略課 ☎68-2422

新着図書情報

■ 9月の休館日…17日(月)、23日(日)、27日(木)
 ■ 問合せ先…七戸中央図書館 ☎62-2119
 七戸中央公民館図書室 ☎68-2920
 蔵書検索【<http://www.town.shichinohe.lg.jp>】

【中央図書館】

虚構の太陽



／北野慶(著)

幸せな生活を送っていたIT企業のエンジニア・ジェイは、突如、この世界がおかしいと感じ始める。生活圏が異常に狭いこと、老人は死んでいくのに新たな命の誕生がないこと、そして8年前以前の記憶が失われていることに…。

昭和の怪物七つの謎



／保阪正康(著)

東條英機、石原完爾、犬養毅、渡辺和子、瀬島龍三…。昭和史研究の第一人者が、これまでに取材した「昭和の怪物」たち本人、側近、家族らの証言から、「歴史の闇」に改めて光をあてます。

おもしろ謎解き『縄文』のヒミツ



／こんだあきこ(著)・スソアキコ(著)・武藤康弘(監修)

今からおよそ1万5千年前に始まったとされる縄文時代。それはどんな時代だったのか？ 残されたものを手がかりに、縄文研究のプロに話を聞き、漫画を交えながら、土偶の新しい見方や縄文時代のさまざまなヒミツを探ります。

【中央公民館図書室】

下町ロケット 3 ゴースト



／池井戸潤(著)

ロケットエンジン用バルブシステムの納入先・帝国重工の業績悪化、主要取引先からの非情な通告、そして番頭・殿村に訪れた危機…。予期せぬトラブルにより窮地に陥った佃製作所で、社長・佃が下した意外な決断とは。

5分後に恋の結末 解けない謎と放課後の密談



／橘つばさ(著)・桃戸ハル(著)・かとうれい(絵)

5分程度の時間で読めて、ラストにはあっと驚く意外な恋の結末が！「恋人未満の日々」「完璧なデート」「ブロンドの恋人」など、恋の教訓&ほろ苦さが満載の連作短編集。

ごろりんたまねぎ



／いわさゆうこ(作)

たまねぎの茶色の薄皮をぱりりとむくと、ぴかぴかするりん、真っ白！縦にさっくり切って、また半分に切ると、ぱりりぱらぱら、ぱらけたよ…。たまねぎの魅力を楽しい擬音で伝える、おいしい野菜の絵本。

《俳句》

とんとんと纏る話水羊羹 川村亜輝子

唇につひ歌の出る夕花野 高田美津子

待ち兼ねし友の絵手紙花木槿 駒ヶ嶺峯

もてなしの南瓜煮てをり路地の奥 新田純治

田代平風涼やかに花野行く 天間スエ

青春の勲章ひとつ花野道 高田亮子

風を呼び瀬音に盛る山法師 小林凡石

《川柳》「空席」

一議席争う過疎の選挙戦 香

まだ来ない席を帽子に守らせる 正十四

空席に発車をずらすシャトルバス 花子

《短歌》

七戸群青短歌会

肩ならべ学び遊びし友の終 内山涼子

人伝にきくも信じがたかり

蔓のびし夕顔の花白々と 宮沢崇子

豊作の予感 だれに配ろうか

久に会う九十四歳の姉と十歳若き 橋本都志子

吾のおしやべり夜半まで続く

ぜいたくに思えた誘い断わりて 越前智代子

美容室にて少し髪切る

てんまはやし短歌会

降るごとくせみの声するホームにて 高田洋子

まじめに母は静かだと言ふ

一日のノルマを終へて飲むビール 吟崎アイ子

脳トレ等々どこ吹く風と

野いちごを競ひてつまみし幼な日の 原信子

野原にいつしかパネルが並ぶ

思ひ出し笑ふがごとくまたひとつ 佐藤悠一

朝明の庭に咲くハマナスは

募 集 情 報

①

七戸町文化ガイドの会視察研修参加者募集

当町の名所などを観光客にガイドする活動をしている七戸町文化ガイドの会では、会員のガイドスキルアップを図るため視察研修を行っています。会員以外の方も参加することができますので、ガイドに興味がある方は一緒に研修へ行ってみませんか？

日 時 9月27日(木) 8:30～16:30

視察場所 深浦町（風待ち館など）

参加料 無料（昼食代などは個人負担）

定員人数 20名

申込締切 9月20日(木) 17:00

申込・問合せ先 七戸町文化ガイドの会事務局
（商工観光課内）☎62-2137

三八上北国有林の森林計画に関する住民懇談会開催

平成32年4月から平成37年3月までの5年度間の「三八上北国有林の森林計画」の策定にあたり、地域住民の皆さまから森林づくりなどに関するご意見を取り入れるため、住民懇談会を開催します。

日 時 11月21日(水) 13:30～16:00

場 所 富士屋グランドホール（十和田市）

定 員 30名（定員を超えた場合は、抽選となります）

申込締切 9月28日(金)

申込・問合せ先 三八森林管理署工藤 ☎23-3551

天間西児童センター指定管理者募集

天間西児童センターは、保護者が仕事で日中不在になる家庭の児童を預かり、適切な遊びと生活の場を提供して、児童の健全育成を図る施設です。

当児童センターの指定管理が平成31年3月末に終了することから、新たに指定管理者を募集します。

場 所 天間西児童センター（七戸町字森ノ上180-7 天間西小学校体育館北側）

期 間 平成31年4月1日から平成36年3月31日まで

申込方法 社会生活課または七戸町ウェブサイト（<http://www.town.shichinohe.lg.jp/index.html>）に準備してある募集要項に必要な事項を記入し、社会生活課にご提出ください。

申込締切 10月3日(水) 17:00

問合せ先 社会生活課 ☎68-2114

エネルギー関連施設見学会参加者募集

エネルギー情勢に関する知識の普及およびエネルギー政策への理解を深めることを目的に、施設見学会を実施します。

日 程 11月14日(水)～16日(金) 2泊3日

募集人数 5名（定員を超えた場合は抽選となります）

対 象 者 町内在住者

※過去に同見学会へ参加した方は対象外です。

見 学 先 石川県

①原子力PRセンター「アリス館志賀」・志賀太陽光発電所

②七尾大田火力発電所

参 加 料 無料（交通費・宿泊費などは町が負担）

申込締切 10月3日(水)

申 込 先 企画調整課 ☎68-2940

自衛官受験者募集

試験内容などは電話でご確認ください。

募集種目		応募資格（男女不問）	募集期間	試験日
防衛 大学校生	推薦	18歳～21歳未満（高卒見込可）	9月5日(水)～9月7日(金)	9月22日(土)・23日(日)
	総合選抜			9月22日(土)
	一般		9月5日(水)～9月28日(金)	11月3日(土)・4日(日)
防衛医科大学校生 医学科		18歳～21歳未満（高卒見込可）	9月5日(水)～9月28日(金)	10月27日(土)・28日(日)
防衛医科大学校生 看護学科		18歳～21歳未満（高卒見込可）	9月5日(水)～9月28日(金)	10月20日(土)
航空学生		航空：18歳～21歳未満（高卒見込可） 海上：18歳～23歳未満（高卒見込可）	9月7日(金)まで	9月17日(月)
一般曹候補生		18歳～27歳未満	9月7日(金)まで	9月22日(土)
自衛官候補生		18歳～27歳未満	9月7日(金)まで	女 9月20日(木) 男 9月26日(水)・27日(木)

問合せ先 自衛隊青森地方協力本部 三沢募集案内所 ☎53-1346

募 集 情 報 ②

懐かしい七戸町の学校写真を募集

10月27日(土)に行われるオータムフェスタにおいて「懐かしの学校写真展」を開催します。運動会、卒業式、キャンプなどの学校生活の写真をオータムフェスタで展示をするため、写真を募集します。写真はデータ保存後返却し、応募者には応募写真の中から1枚をパネルにしてイベント終了後に贈呈します。学校は小・中・高問いませんので、ぜひご応募ください。

応募方法 電話またはFAXで応募ください。FAXの場合は「写真提供希望」と明記のうえ、①名前／②住所／③電話番号／④撮影年代／⑤簡単な説明を記載してください。応募後に電話で写真の提出日程をお伝えします。

応募締切 9月28日(金)

問合せ先 アーカイブしちのへ 代表 山本泰二 ☎090-4201-8109/FAX 0176-62-5058

ふるさとづくり活動の支援団体募集

県では、田んぼや農業水路、ため池などで行われる農業体験、生き物観察会、農道沿いの景観づくりなどを行う団体に対し、必要な物資・バス借り上げなどを3年間支援する事業を行っています。平成31年度の支援団体を募集しますので、詳しい内容は上北地域県民局農村計画課までお問い合わせください。

支援金額 年間30万円(上限)

募集締切 10月19日(金)

申込・問合せ先 上北地域県民局農村計画課 ☎23-5317

町民登山参加者募集

日時 10月14日(日) 8:00出発～15:00帰着(予定)
場所 赤沼～松森山～蔦沼周辺(十和田市)
 (登山時間は約4時間程度)
対象 ・町内に居住または町内事業所に勤務する方
 ・小学生以上の方(小学生は保護者同伴)
持ち物 昼食、飲物、雨具、着替え、登山靴、その他必要なもの
参加料 大人1,000円/高校生以下500円(入浴料除く)
 ※移動費・保険料含む(当日徴収)
申込締切 9月28日(金) 先着20名
申込先 七戸山岳会事務局 澤田 ☎090-2972-7966
 上野 ☎080-5566-2639

専門校入校生募集

試験内容などは電話でご確認ください。

学校名	学科名(募集人数)	応募資格	募集期間	試験日
青森高等技術専門校	環境土木工学科(20名)	高校卒業(卒業見込)の方	10月1日(月)～ 11月16日(金)	11月30日(金)
	電気工学科(20名)			
弘前高等技術専門校	自動車システム工学科(20名)			
	建築システム工学科(20名)			
八戸工科学院	機械システム工学科(25名)			
	自動車システム工学科(30名)			
	設備システム工学科(20名)			
	制御システム工学科(25名)			
むつ高等技術専門校	木造建築科(20名)			

問合せ先 青森高等技術専門校 ☎017-738-5727
 (<https://www.pref.aomori.lg.jp/sangyo/job/koukousei.html>)

弘前高等技術専門校 ☎0172-32-6805
 (https://www.pref.aomori.lg.jp/sangyo/job/hi-gisen_boshu.html)

八戸工科学院 ☎0178-28-6811
 (https://www.pref.aomori.lg.jp/sangyo/job/hatikougaku_oubo.html)

むつ高等技術専門校 ☎0175-24-1234
 (<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/shoko/mu-gisen/bosyuu.html>)

募 集 情 報 ③

平成31年度 むつ小川原地域・産業振興プロジェクト支援助成事業募集

むつ小川原地域・産業振興財団では、地域団体などが実施する地域の活性化や産業の育成・振興のためのプロジェクト活動などへの支援助成事業を募集します。

対象事業	①人材育成	助成対象	地域団体（地域づくりや文化活動などに取り組む任意の組織）
	②技術開発		産業団体（農協・商工会など）
	③商品開発	応募方法	ウェブサイト（ http://www.jomon.ne.jp/~mozaidan/ ）
	④市場・販路開拓		から実施要望書をダウンロードし、必要事項を記入し郵送で提出してください。
	⑤観光開発	応募締切	10月31日(水)必着
	⑥スポーツ・文化交流	助成金額	事業費の4/5以内
	⑦その他		

応募・問合せ先 （公財）むつ小川原地域・産業振興財団 ☎017-773-6222
（〒030-0861 青森市長島2-10-4 ヤマウチビル7階）

第2回東八甲田家族旅行村リレーマラソン参加チーム募集

日 時	10月21日(日) 10:00出走 ※雨天決行（小雨程度）	申込締切	9月28日(金)
場 所	東八甲田家族旅行村内（約3.2km×10周）	申込方法	電話でお申し込みください。お申し込み後、資料や納付書を郵送します。
参加費	1チーム（5～10人）10,000円		

問合せ先 南部縦貫(株) ☎62-2131（受付時間 平日9:00～16:00）



ぐるっとNAVI上十三・十和田湖広域定住自立圏情報

MISAWA BBQ ジャンボリー2018／三沢市

日 に ち 10月7日(日)
場 所 道の駅みさわ斗南藩記念観光村
問合せ先 （一社）三沢市観光協会 ☎59-2311

第1回阿光坊古墳まつり／おいらせ町

日 時 9月30日(日) 10:00～15:00
場 所 阿光坊古墳群史跡公園
問合せ先 おいらせ町阿光坊古墳館 ☎0178-20-0405

小坂・鉄道まつり2018／秋田県小坂町

日 時 10月7日(日)・8日(月・祝) 9:00～17:00
場 所 小坂鉄道レールパーク
問合せ先 小坂鉄道レールパーク ☎0186-25-8890

ふるさと新鮮朝市／六ヶ所村

日時・場所 9月 8日(土) 6:30～ 泊地区イベント広場
9月15日(土) 8:30～ 六ヶ所館
9月22日(土) 7:00～ 役場多目的広場
問合せ先 六ヶ所村商工会 ☎0175-72-2331

BBQ婚活in横浜町

日 時 9月29日(土) 14:00～17:00
場 所 自然体験ランド 自然苑
(菜の花フェスティバル会場付近)
問合せ先 婚活イベントプロジェクト委員会
☎0175-78-2111

【移10生活】

上十三・十和田湖広域定住自立圏の10市町村の移住・定住情報を発信するウェブサイト『移10生活』では、それぞれのまちの特徴や移住・定住を支援する取り組みを紹介していますので、ふるさとを離れ遠くで暮らしている友人・親族の方などに、ぜひご紹介してください。

(<http://towada-iju.com/kamitousan>)



上十三・十和田湖広域定住自立圏観光推進協議会では、圏域内を楽しく巡ってもらえるよう広域観光ガイドブックを作成しました。

ガイドブックは市役所または町村役場や観光施設などに設置していますのでぜひご覧ください。

イベント情報

七戸まちなか大芸術祭

商店街のにぎわい創出を目的に、絵画や写真、古代建築模型など町民が制作したさまざまな作品を商店街の店舗など13会場で展示します。また、イベント広場において、民謡や中・高生吹奏楽部演奏会などのステージ発表がありますので、ポスターで出演時間を確認してお越しください。

日時 9月21日(金)～23日(日) 10:00～16:00 (最終日は15:00終了)

会場 七戸町中央商店街、イベント広場

問合せ先 七戸町商工会 ☎62-2521

七戸養護学校50周年記念イベント

児童・生徒によるステージ発表や作品展示、学習活動の紹介などを行います。どなたでも入場できますので、気軽にお越しください。

七養高等部祭

日時 10月20日(土) 9:15～12:20

場所 青森県立七戸養護学校 (体育館・校内各教室)

小・中学習発表会

日時 11月3日(土) 9:15～11:35

場所 青森県立七戸養護学校 (体育館)

問合せ先 青森県立七戸養護学校 ☎62-2331

おばけやしき

昨年子どもたちに人気だったおばけやしきを今年も開催します。

日時 9月8日(土) 15:30～20:00

場所 七戸南公民館

入場料 一般200円／小・中学生100円／未就学児無料

問合せ先 七戸ドラキュラdeまちおこし実行委員会

([https://facebook.com/](https://facebook.com/dracula.de.machiokoshi/)

[dracula.de.machiokoshi/](https://facebook.com/dracula.de.machiokoshi/))

2018こどもまつり

子どもから大人まで楽しめる企画が盛りだくさんです。ぜひご来場ください。

日時 9月30日(日) 9:30～13:30

場所 柏葉館

内容 ①手話コーラス・一輪車発表／②体験コーナー／③町内各学童対抗玉入れゲーム／④習字教室作品・町内各学童活動写真展示

問合せ先 城南児童館 ☎62-6656

動物ふれあいフェスティバル2018

「始めてみよう!! キャットライフ」

動物ふれあい体験やしつけ方教室など多くのイベントを行います。

日時 9月23日(日)・24日(月) 10:00～16:00

場所 青森県動物愛護センター (青森市)

問合せ先 青森県動物愛護センター ☎017-726-6100

第47回もみのき学園祭

写真展示や模擬店販売などを行います。どなたでも入場できますので、気軽にお越しください。

日時 10月13日(土) 10:30～13:00

場所 公立もみのき学園

問合せ先 もみのき学園 ☎62-3161

創造の森に親しむ会 ～健康な体づくり～

山野草を見ながらゆっくり散策します

日時 9月16日(日) 9:00～

集合場所 東八甲田家族旅行村レストハウス前

参加費 500円

持ち物 飲み物など

申込締切 9月13日(木)

問合せ先 南部縦貫(株) ☎62-2131

世界遺産国内推薦候補決定報告会

当町の二ツ森貝塚を含む「北海道・北東北の縄文遺跡群」が世界遺産国内推薦候補になったことを受け報告会を行います。縄文遺跡群の紹介や、世界文化遺産登録に向けた今後の流れ・動きを説明しますので、ぜひご参加ください。

日時 9月28日(金) 18:00

場所 七戸中央公民館

問合せ先 世界遺産対策室 ☎58-5530



スマートフォンアプリで 広報しちのへを 読むことができます



（株）ホープのスマートフォン・タブレット用アプリ「マチイロ」は、自分が登録した自治体の広報紙をいつでもどこでも読むことができる無料アプリです。広報しちのへも読むことができますので、次のQRコードからアプリをインストールし、「青森県七戸町」を登録してご利用ください。

納期限のお知らせ

固定資産税 第3期
国民健康保険税 第3期
介護保険料 第3期
後期高齢者医療保険料 第3期

納期限（口座振替日）10月1日（月）

滞納解消に向けた取り組み強化中！！

問合せ先 税務課 ☎68-2113

新任民生委員児童委員のご紹介



増山 政敏
（道地川目地区担当）
☎62-9422

増山政敏さんが厚生労働大臣から民生委員児童委員に任命され、道地川目地区を担当することになりました。

地域住民の福祉支援や子どもに関する相談を聞くなど、ボランティアとして活動します。秘密は守られますので、どんな小さな困りごとでもお気軽にご相談ください。

また、城内（中）地区は現在欠員中ですので、同地区にお住まいの方は社会生活課へご相談ください。

問合せ先 社会生活課 ☎68-2114

戸籍の窓口

7月・8月

◎お誕生おめでとうございます

子ども

母親

住所

坂本 湊美幸白石	白石ひまりめぐみ榎林1	佐藤 里帆亜美筑田	成田 匡輝由香上町野	織川 歩音真奈美貝ノ口	柿本 颯蘭美咲館野	築田 望心梨沙筑田
----------	-------------	-----------	------------	-------------	-----------	-----------

くらしの相談窓口

気軽にご相談ください。相談無料・秘密厳守

—— 行政・人権相談 ——

（人権問題や悩みごと、行政への要望など）

町民課☎68-2112、庶務課☎62-2111

日時 9月12日（水） 9:00～12:00

場所 本庁舎 2階 第3会議室
七戸支所 4階 第3会議室

相談員 行政相談委員、人権擁護委員

●お悔やみ申し上げます

宮沢 公生 72歳 天	小林 伸光 74歳 上町野	福村 妙子 77歳 寺裏	中嶋 喜七郎 95歳 影津内	坂本 豊 59歳 白石	小又 正男 90歳 小又	手代森 信 74歳 道ノ上	鳥谷 美和 84歳 鳥谷部	野呂 三 85歳 中野	天友 治 97歳 天間1	天間 茂 88歳 天間1	天間 しのぶ 91歳 天間3	天間 輝 87歳 天間4	福田 春 87歳 天間4	天間 春 87歳 天間4	附田 三ツ 80歳 桜木
-------------	---------------	--------------	----------------	-------------	--------------	---------------	---------------	-------------	--------------	--------------	----------------	--------------	--------------	--------------	--------------

◎結婚おめでとうございます

高石 涼太 さいらせ町	堀内 俊之 八戸市	中嶋 悟士 五戸町	立花 祐太 三沢市
-------------	-----------	-----------	-----------

婚活 個別相談会

日程 H30年9月3日（月）、9月8日（土）
時間 13時～16時 お一人組様30分程度
場所 柏葉館 小会議室
対象 婚活にお悩みの方
参加料 今回限り 500円

婚活のお悩みを家族やお友達には相談しづらくて一人で抱えていますか？婚活アドバイザーをお呼びして皆様のご参加をお待ちしています。

NPO法人森の里しちのへ婚活支援ラベンダー
☎090-5845-6847



屋根・外壁は健康ですか？

株式会社 太信塗装店
☎0176-62-2387
七戸町字七戸59-17

創業40年の実績
まずはご相談ください！
地元業者なので安心です！
しつこい営業は致しません！
まじめだけが取りえの塗装店です

夏を盛り上げる

七戸町中央公園で8月16日、第12回しちのへ夏まつりが行われ、町内外から多くの来場者でにぎわいました。八甲田太鼓によるダイナミックな演奏をはじめ、こども園や文化団体によるステージ発表や歌謡ショーで会場は大盛況。雨天のため心配された花火も無事打ち上がり、1,800発の大輪の華が夜空を彩り、夏を締めくくりました。



▲来場者を魅了した榎林こども園の園児たち

地域福祉の輪を広げる

柏葉館で7月30日、七戸町社会福祉協議会（濱中幾次郎会長）が社協まつりを開催しました。来場者は、城南・天間西小学校吹奏楽（ブラスバンド）部などのステージ発表や各団体による催事販売を楽しみました。濱中会長は「楽しいイベントをつくるには住民の協力が必要。本イベントを通して各団体と住民の交流を深めていきたい」と話していました。



▲音楽でイベントを盛り上げる
城南・天間西小学校吹奏楽（ブラスバンド）部

鷹山宇一記念美術館情報

宇一が描いた蝶

会期 9月15日(土)～11月4日(日)

美術と昆虫のコラボレーション企画。鷹山宇一の作品に描かれた蝶の隣に蝶の標本を飾り、何の蝶が描かれているのかを検証します。

- 休館日● 月曜日（祝日の場合は翌日休館）
- 開館時間● 10:00～18:00（最終入館17:30）
- 入館料● 一般500円／高校・大学生300円小・中学生100円
- 問合せ先● 鷹山宇一記念美術館 ☎62-5858



ぶった
少年の日の佛陀

漫画界のレジェンド 松本零士展 9月9日(日) まで開催中

町の統計

平成30年7月31日現在

★人口と世帯

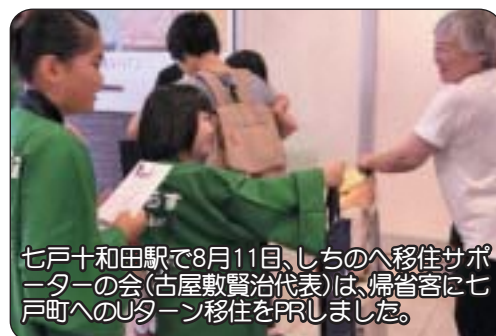
男	7,595人	(+ 7)
女	8,306人	(- 14)
計	15,901人	(- 7)
世帯数	6,822世帯	(- 2)
()内は前月比		

★交通事故

件数	2件 (16件)	<+1>
傷者	5人 (24人)	<+4>
死者	0人 (1人)	<±0>

★町内の火災

建物	0件 (4件)	<±0>
林野・その他	0件 (4件)	<-1>
() 1月からの累計		
< > 前年同月との累計比		



七戸十和田駅で8月11日、しちのへ移住サポーターの会(古屋敷賢治代表)は、帰省客に七戸町へのUターン移住をPRしました。